

中学1年 社会 「オセアニア州」

ねらい

オセアニア州の自然環境や生活文化について、図書資料の調べ学習を通して他地域とのつながりが強い地域だという概要を理解する。

学習展開（3時間）

- ① オセアニア州の特色を、「地形・気候」と「生活・文化」に分類し、図書資料で調べたことから、オセアニア州の特色をまとめる。
- ② オセアニア州の産業と他地域とのつながりについて、その変化を資料や動画からつかむ
- ③ オセアニア州が多文化社会の形成を目指していることをしり、司書のブックトークでオセアニア州の学習と読書とをつなぐ。



指導のポイント

資料を調べる際に、漠然と読むのではなく調べることの視点を与えて、調べさせた。

一斉に同じ項目について調べる時間をとり、何を調べてよいか分からない生徒も、周りに相談しやすい環境とした。

オセアニア州の特色をキーワードで表現させ、そう考えた理由を班で考えさせた。

学校図書館との関わり

オセアニアの資料を地理的なもの、文化的なものに絞ってもらうようにした。

終末のブックトークでは、生徒一人一人の興味が広がるよう、社会科的な本だけでなく、生物・神話・小説・環境問題など幅広い図書を用意してもらった。

生徒の感想

最初の授業で本から地形や気候・文化などを調べて、そのときは地形などについてよく分かっていなかったけど、その後の授業で、本で調べたことが出てきたら、「本で調べたところだ!」と思えてより理解が深まって面白かったです。

オセアニア州を地球温暖化から守るために自分ができることをもっと知りたいと思いました。そして、オセアニア州の自然を見ているとこの景色がずっと続いてほしいと思いました。そのために、今何が必要なのかも調べてみたいと思いました。